

# 羽島市水道事業の課題について

水道部水道課

# 【1.羽島市水道の現状】

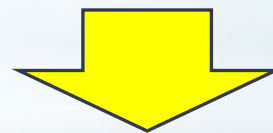
1ヶ月の水道料金		
市名	10m <sup>3</sup> 使用	20m <sup>3</sup> 使用
羽島市	810	1,620
関市	820	1,680
瑞穂市	918	1,890
大垣市	950	1,920
本巣市	1,047	2,073
下呂市	1,152	2,340
山県市	1,080	2,376
各務原市	1,198	2,386
美濃市	1,450	2,430
飛騨市	1,080	2,484
岐阜市	869	2,532
高山市	1,166	2,570
郡上市	1,296	2,592
海津市	1,512	3,024
多治見市	1,598	3,110
中津川市	2,160	3,348
可児市	1,706	3,434
恵那市	2,231	3,656
美濃加茂市	1,890	3,780
瑞浪市	2,106	3,834
土岐市	1,998	3,834

## <水道料金の比較> (1か月20m<sup>3</sup>当たり)

**【羽島市】 1,620 円**

**【県平均】 2,710 円**

**※岐阜県21市の平均**



**最も安い料金**

※数値は各市HPより。消費税率は全て8%で計算。  
メーター使用量含む。口径13mmの場合。  
平成28年4月1日時点。

# 【1.羽島市水道の現状】

## ＜水道料金の改定＞

羽島市：平成元年度

県内：21市のうち9市が値上げ  
(平成19年度からの10年間)

関市：平成24年

岐阜市：平成26年

⇒値上げ

海津市：平成26年

# 【1.羽島市水道の現状】

## ＜施設の耐震化＞

平成27年度末	羽島市	岐阜県平均	全国平均
配水池の耐震化率	20.1% ※	58.4%	51.5%
基幹管路の耐震適合率	25.6%	40.0%	37.2%

※江吉良水源地の耐震化後42.9% (平成29年度末)

原因は・・・

未改定の料金設定

事業の先送り

## 【2.水道事業の課題】

### 【1】 水道施設の耐震化と老朽化対策

① 水源地施設の更新

② 基幹管路の耐震化

③ 漏水量の抑制

### 【2】 西小藪簡易水道の統合

### 【3】 収支バランスの取れた経営の確立

## 【2.水道事業の課題】

### 【1】 水道施設の耐震化と老朽化対策

#### ① 水源地施設の更新

- ・ 小熊水源地
- ・ 桑原水源地



耐震性不足

- ・ 江吉良水源地



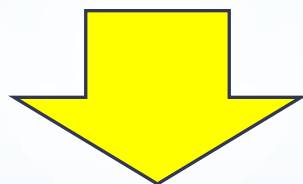
平成30年度  
運用開始

## 【2.水道事業の課題】

### 【1】 水道施設の耐震化と老朽化対策

#### ② 基幹管路の耐震化

基幹管路(主要な管路)を  
耐震管に更新



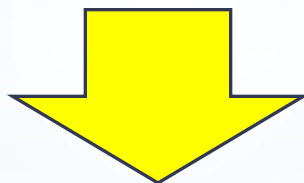
巨大地震時でも  
早期の復旧・給水が可能となる

## 【2.水道事業の課題】

### 【1】水道施設の耐震化と老朽化対策

#### ③ 漏水量の抑制

水道管からの水漏れにより  
水道料金に反映されない水が多い



多額の費用が必要となる  
**老朽管更新事業**の推進が課題



## 【2.水道事業の課題】

### 【2】 西小薮簡易水道の統合

羽島市水道事業

西小薮  
簡易水道事業

統合

羽島市水道事業

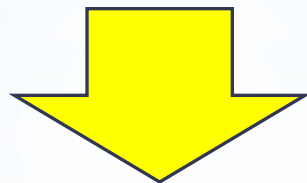
## 【2.水道事業の課題】

### 【3】 収支バランスの取れた経営の確立

施設整備費

料金収入

耐震化  
老朽化



人口減少  
節水技術向上

施設整備費

料金収入

# 【3.水道利用者アンケート調査結果】

調査：平成27年11月

対象：市内全域の住民

内容：優先的に取り組むべき課題

## 災害に強い水道事業の取り組み

36.4%

19.8%

15.1%

2.4%

8.3%

4.9%

6.4%

3.9%

1.5%

1.2%

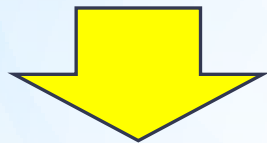
## 老朽化した施設等に対する取り組み

# 【4.整備計画】

審議会<sup>1</sup>で審議を重ね・・・

平成29年3月

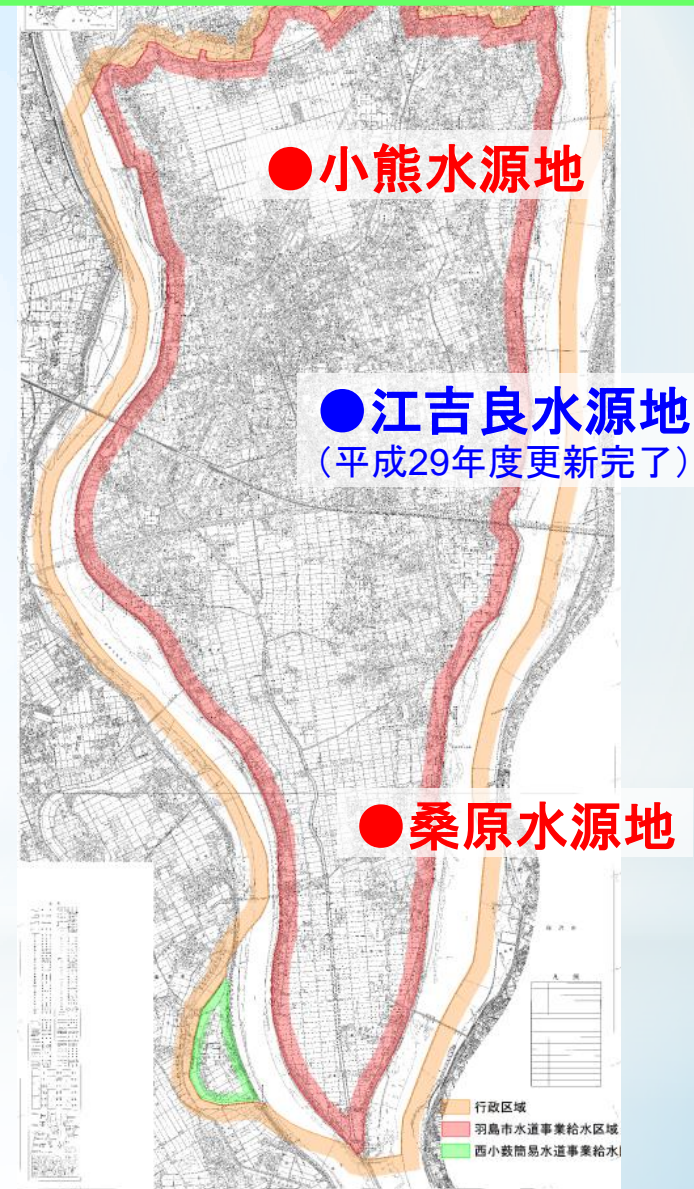
「第2期水道整備計画」策定



今後10年間

耐震化を優先

- ・ 水源地施設の更新
- ・ 基幹管路の耐震化



# 【4.整備計画】

項 目		H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	総事業費
施 設 更 新	江吉良水源地	■										50億円
	小熊水源地		■	■								
	桑原水源地				■	■						
基幹管路耐震化		■										
耐震適合率(%)		34.7	36.0	37.5	40.8	44.2	48.6	52.7	56.9	61.1	65.0	
目標耐震適合率(%)		—	—	37.0	—	—	※ 50.0	—	—	—	—	

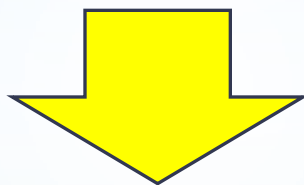
※国が示す目標値

## 【4.整備計画】

### 「第2期水道整備計画」

総事業費：約50億円

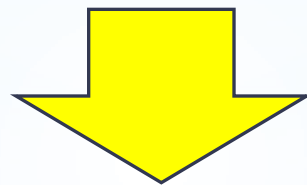
今の水道料金のまま計画を実施すると・・・



平成31年度 **赤字経営**

**水道料金の見直しが必要**

**「第2期水道整備計画」  
耐震化・老朽化対策のため  
事業運営の財源確保が課題**



**資金の借入れ**

**経費節減**

**水道料金の見直し**

**水道料金の見直しにつきましては、  
利用者の皆様にご理解を  
賜りたいと考えております。**